

令和2年度 3年「古典B」シラバス《国語》

1、科目・単位・履修学年・区分
 古典・2単位・3年・必修

2、使用教科書・副教材

- | | |
|---|------------------------|
| ① 高等学校 改訂版 古典B (第一学習) | ② 新版三訂カラー版新国語便覧 (第一学習) |
| ③ 必携古文単語と一緒に学ぶこれからの古典文法 [改訂版] (尚文) | ④ 必携古典文法練習ノート (尚文) |
| ⑤ わかる・読める・解ける Key&Point 古文単語 330 三訂版 (いいずな) | ⑥ 精説 漢文 改訂版 (いいずな) |

3、教科目標

- ① 古典としての古文と漢文を読む能力のより一層の充実を目指す。
- ② 古典を学ぶことで、ものの見方や感じ方・考え方を広げ、社会や文化に対する知識や興味・関心を深める。
- ③ 古典に親しむことによって言語文化に対する関心を深め、豊かな自己形成を図る。

4、授業方法・形態

一斉授業、講義、作業、発表を中心とする。教科書を用いながら、適宜、副教材等を取り入れ、生徒の理解力、表現力を伸ばしていく。

5、評価方法・形態

定期考査 (中間考査・期末考査・2学期実力考査)、臨時テスト、授業態度 (音読・発表・発問回答)、課題提出物等を総合的に判断して行う。

6. 学習の目標・評価の観点

学習の到達目標	古典としての古文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。
---------	--

評価の観点		
a. 関心・意欲・態度	b. 読む能力	c. 知識・理解
古典を読む力を高め、作品の価値について自ら考察するとともに、我が国の文化の特質や中国の文化との関係について理解を深めようとする。	古典を読んで、内容及び思想や感情を、構成や展開に即して的確に捉え、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにしようとする。	古典の理解に役立てるため、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を理解し、知識を身に付けている。

7、授業計画

月	時数	学習項目	学習内容(ねらい)および評価の観点	a	b	c	評価方法	進度
4	1	発心集	・ 比較的短い説話を読んで、古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 ・ 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・ これまでに学習した説話とこの後に学習する説話も併せて、説話文学の多様性を確認する。	○	○	○	・ 発問評価 ・ 指名音読 ・ 学習課題集の提出 ・ 定期考査	
	1	今物語	・ 比較的短い説話を読んで、古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 ・ 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・ 有名な和歌を含む王朝趣味の説話を読んで、和歌に関する当時の価値観について考える。 ・ 助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。	○	○	○	・ 発問評価 ・ 指名音読 ・ 学習課題集の提出 ・ 定期考査	
	1	十訓抄	・ 比較的短い説話を読んで、古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 ・ 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・ 漢文の引用を含む説話を読んで、我が国の文化と中国の文化との関係について理解する。	○	○	○	・ 発問評価 ・ 指名音読 ・ 学習課題集の提出 ・ 定期考査	
	3	枕草子	・ 随筆を読んで、人間、社会、自然などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ・ 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・ 助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。	○	○	○	・ 発問評価 ・ 授業態度 ・ 指名音読 ・ 学習課題集の提出 ・ 定期考査	
5	4	源氏物語	・ 長編物語を読んで、古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 ・ 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・ 和歌を含む物語を読んで、物語における和歌の役割を考える。 ・ 助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。	○	○	○	・ 授業態度 ・ 発問評価 ・ 指名音読 ・ 学習課題集の提出 ・ 定期考査	
	2	堤中納言物語	・ 短編物語の構成や展開の工夫を理解する。 ・ 登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・ 和歌を含む物語を読んで、物語における和歌の役割を考える。 ・ 助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。	○	○	○	・ 授業態度 ・ 発問評価 ・ 指名音読 ・ 学習課題集の提出 ・ 定期考査	
	2	俊頼髓脳	・ 歌論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・ 歌論中に取り上げられている和歌の修辞技巧を理解し、鑑賞する。 ・ 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・ 活用・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。	○	○	○	・ 授業態度 ・ 発問評価 ・ 指名音読 ・ 学習課題集の提出 ・ 定期考査	
6	2	無名抄	・ 歌論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・ 歌論中に取り上げられている和歌の修辞技巧を理解し、鑑賞する。 ・ 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・ 助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 ・ 謙譲語「給ふ」について理解する。	○	○	○	・ 授業態度 ・ 発問評価 ・ 指名音読 ・ 学習課題集の提出 ・ 定期考査	

	2	無名草子	<ul style="list-style-type: none"> ・評論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・既習の『枕草子』『源氏物語』を振り返り、古典の価値について考える。 ・呼応の副詞の知識を解釈にいかす。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
	2	藤篋冊子	<ul style="list-style-type: none"> ・随筆を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・近世の随筆の文体や内容の特色を理解し、優れた表現に親しむ。 ・歌枕をはじめ、先行する作品を、どのように取り入れているかを理解する。 ・助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
	2	おらが春	<ul style="list-style-type: none"> ・随筆を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・近世の随筆の文体や内容の特色を理解し、優れた表現に親しむ。 ・擬態語・擬声語・比喻などを用いた、いきいきとした描写を読み味わう。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
7	3	大鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・戯曲的な構成を理解し、内容を的確に捉える。 ・敬語や助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 ・「作文」と「和歌」との比較から、我が国の文化と中国の文化との関係について理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
	1	言語活動 『古今著聞集』との 読み比べ	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ題材を取り上げた文章を読み比べ、共通点や相違点などについて説明する。 ・調べたことを適切に文章にまとめたり発表したりする。 ・副教材や図書館の資料などを主体的に利用する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 	
	2	増鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・敬語や助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
	1	言語活動 貴族の呼び名—官 職と位階—	<ul style="list-style-type: none"> ・解説を読んで、古典に表れる官職名や呼称に関心を持つ。 ・課題について調べて、文章にまとめたり発表したりする。 ・副教材や古語辞典・図書館の資料などを主体的に利用する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 	
9	2	蜻蛉日記	<ul style="list-style-type: none"> ・日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
	2	紫式部日記	<ul style="list-style-type: none"> ・日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・丁寧語「侍り」について理解する。 ・漢字や漢学の素養に関する記述から、我が国の文化と中国の文化との関係について理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
	2	和泉式部日記	<ul style="list-style-type: none"> ・日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・物語的な日記の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・和歌の贈答について理解し、恋愛感情の高まるさまを読み取る。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
	1	言語活動 平安朝の結婚	<ul style="list-style-type: none"> ・解説を読んで、古典に表れる貴族の結婚形態に関心を持つ。 ・大枠の課題の中から自ら課題をしばらくこんで調べる。 ・調べたことを適切に文章にまとめたり発表したりする。 ・副教材や図書館の資料などを主体的に利用する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 	
	2	とりかへばや物語	<ul style="list-style-type: none"> ・長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・敬語や助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
	10	3	しのびね物語	<ul style="list-style-type: none"> ・長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・敬語や助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査
	2	風姿花伝	<ul style="list-style-type: none"> ・能楽論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・能楽論に表れた考え方を、人生論に敷衍して話し合う。 ・能楽という我が国の文化に興味を抱く。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
	2	玉勝間	<ul style="list-style-type: none"> ・学問的随筆を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・本文に取り上げられた賀茂真淵や兼好法師の作品や人物に興味を抱く。 ・助詞の知識を確認し、解釈にいかす。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査 	
	1	言語活動 『徒然草』との読み 比べ	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の対象となった文章と評論とを読み比べ、作者の考えについてまとめる。 ・調べたことを適切に文章にまとめたり発表したりする。 ・副教材や図書館の資料などを主体的に利用する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 	
	11	2	去来抄	<ul style="list-style-type: none"> ・俳論を読んで、作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・俳諧に対する興味・知識を深める。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査

	2	西鶴諸国ばなし	<ul style="list-style-type: none"> 近世小説を読んで、大意把握の力を養う。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 近世の語彙・語法を理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 定期考査 	
	2	雨月物語	<ul style="list-style-type: none"> 近世小説を読んで、大意把握の力を養う。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 近世の語彙・語法を理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 定期考査 	
	2	逸話	<ul style="list-style-type: none"> 訓読をして、文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 筆者が本文によって表そうと意図した内容について、正確に把握する。 疑問・感嘆・比較・二重否定・反語などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 本文に表れている中国人のものの見方・考え方を理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 ノートの提出 課題の提出 定期考査 	
1 2	3	古代の史話	<ul style="list-style-type: none"> 長めの文章を読んで、漢文に親しみをもち、話の内容を理解する。 話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 使役・疑問・比較・限定・二重否定・否定などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。 歴史の中の人間について考える。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 課題の提出 ノートの提出 定期考査 	
	4	史記の群像	<ul style="list-style-type: none"> 長めの文章を読んで、漢文に親しみをもち、話の内容を理解する。 話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。 本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 否定・限定・使役・疑問・反語・感嘆・假定・願望などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 『史記』の文学性と作者司馬遷についての概要を知る。 歴史の中の人間について考える。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 課題の提出 ノートの提出 定期考査 	
	2	漢詩の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 漢詩のさまざまな描写に接し、そこうたわれているものを的確に捉える。 古体詩について、近体詩と比較しながら理解する。 本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 假定・疑問・反語などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 詩に表現された作者の心情を、そのときの作者の境遇と合わせて理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 ノートの提出 定期考査 	
1	2	言語活動 『源氏物語』と『白氏文集』	<ul style="list-style-type: none"> 解説を読んで、『源氏物語』『桐壺巻』と『白氏文集』『長恨歌』について関心を持つ。 課題について調べて、文章にまとめたり発表したりする。 副教材や図書館の資料・インターネットなどを主体的に利用する。 中国文学と日本文学の関わりについて考える。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 ノートの提出 課題の提出 	
	2	明代の文章	<ul style="list-style-type: none"> 明代の文章に親しみ、その特徴を理解する。 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 限定・反語・二重否定・假定・疑問・使役などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 作品の内容・文章表現を理解し、自己の思考と表現力を高める。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 定期考査 	
	2	清代の文章	<ul style="list-style-type: none"> 清代の文章に親しみ、その特徴を理解する。 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 疑問・反語などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 作品の内容・文章表現を理解し、自己の思考と表現力を高める。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 ノートの提出 定期考査 	
	2	三国志の世界	<ul style="list-style-type: none"> 訓読によって話のあらすじを把握できるようにする。 登場人物の心情がどのように表現されているかを理解する。 反語・疑問・限定・假定・使役などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 漢文独特の誇張表現のおもしろさを理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 定期考査 	